

## 平成30年度第2回北区地域包括支援センター運営協議会議事録

1 日 時：平成31年1月17日（木） 午後2時～3時30分

2 場 所：北区役所 5階健康教育室

3 出席者：13人（欠席委員1名）、傍聴人なし

### 4 議題

- (1) 平成30年度上半期あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）の運営状況について
- (2) 介護予防ケアマネジメントと対象者が要介護状態となった場合の取り扱いについて  
～指定介護支援事業所の選定における確認書について～
- (3) 平成30年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会報告について
- (4) 区運営協議会の実施回数にかかる見直しについて

#### 【以下非公開】

- (5) 特定事業所へのサービス集中率等について
- (6) 地域包括ケアの充実のための事業目標（平成30年度）の評価および地域活動計画について

### 4. 当日出された主な意見および事務局回答

#### <公開>

委 員：緊急対応件数について、数が多くあがっているセンターがあるがこれはセンターの対応によるものなのか地域の状況に変化があって多く上がっているのか。件数が上がることを良い結果としてみるのか、そうでないのか、次にどうつなげるのかをみるなら、もっと検証していく必要があると思う。件数だけで効果をどうみることが分かりにくい。地域の状況があるため一概に同じ対応が必要とは思わないが、今後も地域に応じた対応をお願いしたい。また年度ごとの検証も必要である。

事務局：日頃より見守りがしっかり出来ている事や協力事業所から迅速に連絡が入ることも多く、対応件数が上がっていると思われる。地域の状況によっても件数に差は出る。高齢者の人口数にも影響はあると思う。

委 員：権利擁護について啓発の取り組みと相談で苦慮していることについて教えていただきたい。

事務局：啓発についてはケアネットワーク連絡会・地域等で情報提供を行っている。センター職員が作成した権利擁護に関するリーフレットを配布したりもしている。  
成年後見制度については早急に対応が必要であっても時間を要するため苦慮していると聞いている。

委 員：成年後見制度へ繋がり、ケース対応が成功とした実績の件数は分かるのか。月報では相談件数しかみることができない。一つずつどのように取り組んだのか検討していかないと制度へ結びつける事は難しい。センターは窓口になるところなので関係機関と連携の仕方を考えておかなければならない。

事務局：センターごとには実績として残っているが、月報への反映はしていない。全てがセンターで対応するのではなく必要な連携は今後もとっていく必要があると思う。

委 員：書類の提出期限に問題があるとなっているがなぜか。多忙であるためか。全市的な問題となっているようであるが。

事務局：センター内の事務方との調整によるもので期限が遅れることがあったと聞いている。

事務局：来年度以後区運営協議会の実施回数についてご意見はないか。

委 員：回数は1回で問題ないと思う。

開催時期はいつ頃になるのか。

事務局：区運営協議会後に市の運営協議会が開催されるため、市の運営協議会の開催時期によると思われる。